

第5回 『いつでも、どこでも、だれでもが、
がんの情報を得られる地域づくりの第一歩』 @広島



図書館

【募集対象】
公共図書館、医療および行政関係者★

定員：100名程度
参加無料



医療機関

地域での医療・健康情報の提供と支援を充実させるため、
図書館と医療関係機関の連携について考えます。

○取組事例の紹介

・各地での連携の試み(市立図書館から県立図書館まで)

中国・四国地区および圏外の試行の変遷と実績・課題 4組の事例
○シンポジウム「がんの情報を得られる地域づくりの第一歩」

【日時】平成30年12月14日(金)

13:00～17:40 (情報交換会を含む)、受付開始:12時30分

【会場】広島国際会議場 大会議室 ダリア I

(広島市中区中島町1-5、平和記念公園内)

【参加申込】2018/12/3 17時まで

以下のサイトから、参加申込が可能です

<http://ganjoho.jp/public/news/2018/20181214.html>

(右記のQRコードで案内・申込ページにアクセスできます)



【主催】国立がん研究センターがん対策情報センター

【協力】広島県立図書館、科学研究費助成事業「市民の健康支援のための価値互酬型サービスを支える知識共同体の構築」
(池谷班) (順不同)

【後援】広島県、岡山県、山口県、鳥取県、島根県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、広島県公共図書館協会、広島県がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会、岡山県がん診療連携協議会相談支援部会、島根県がん対策推進協議会、香川県がん診療連携協議会相談支援部会、徳島県がん診療連携協議会相談支援部会、高知県がん診療連携協議会 がん相談支援部会、広島県公共図書館協会、岡山県図書館協会、山口県図書館協会、鳥取県図書館協会、島根県図書館協会、四国地区公共図書館連絡協議会、日本図書館協会、医療の質に関する研究会 (順不同)

【協賛】住友生命保険相互会社

中国・四国地区

図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ 実施要領

「いつでも、どこでも、だれでもが、がんの情報を得られる地域づくりの第一歩」

1 会 場 広島国際会議場 大会議室 ダリア I (地下 2 F)
(広島県広島市中区中島町 1 - 5、平和記念公園内)

2 日時：2018年12月14日(金)

開場： 12:15

受付開始： 12:35

3 内 容 ①開会行事 (13:00-13:05)

主催者挨拶 国立がん研究センター

開催地県立図書館よりご挨拶 (広島県立図書館)

②はじめに (13:05-13:25)

「図書館とがん相談支援センターの連携プロジェクトについて」

八巻知香子 (国立がん研究センター)

「公共図書館からみたがん相談支援センターとの連携の意義」

田村俊作 (慶應義塾大学名誉教授)

③取組報告 (13:25-15:20)

○鳥取県での取組 発表者

< 県の健康医療情報政策と連動した図書館・医療機関の取組+がん関連情報の提供の試み > (仮称)

・鳥取県立図書館・鳥取県立中央病院

○高知県での取組

< 健康医療情報提供における病院図書室と公立図書館の連携 > (仮称)

・高知医療センター図書室

○堺市での取組

< (医療機関、図書館) 連携プロジェクトを進める中で見えてきたもの >

・堺市立健康福祉プラザ・堺市立総合医療センター

○筑豊地区での取組

< がん情報普及のための連携会議からはじまった図書館・がん診療連携拠点病院の関係 >

・飯塚市立飯塚図書館・社会保険田川病院

④シンポジウム (15:20-15:50)

「がんの情報を得られる地域づくりの第一歩：」実践者からのヒント

・岡山県立図書館・岡山大学病院・愛媛県立図書館・四国がんセンター・広島市立図書館、宇部市健康増進課、他(調整中)

⑤地域別関係者ブレイクアウトセッション (ネットワーキング) (15:50-16:10)

20分

⑥ふりかえり (16:10-16:30)

全体共有・まとめ

⑦情報交換会 (16:40-17:40)